

竜舌蘭



学校だより
1月号
喜界町立早町小学校
令和7年1月29日発行

新年度に向けた心境

新年を迎えたかと思うと、早くも1月が過ぎ、2月が目前に迫ってきています。学校現場では3学期になるとよく「1月行く、2月逃げる、3月去る」と言われますが、時の経つ早さをうまく言い得ている気がします。始業式では子供たちにとっても短い3学期ですので、次の年度に向けての準備をしっかりとしましように話しました。みんな真剣に話を聞いてくれました。

1月から2月にかけて学校では中学校入学説明会、新1年生入学説明会、お別れ遠足、6年生を送る会等が計画されています。学校生活の活動の「終わり」と「始まり」を感じる行事が多くなってきました。何気なく寂しくもあり、うれしくもあるそんな不思議な実感がわいてきます。子供たちは節目を大事に、そして楽しみながら、自分の目標に向かって突き進んでほしいものです。

さて、右の詩の作者谷川俊太郎は昨年（令和6年）11月13日に92歳でお亡くなりになりました。小学校や中学校の国語の教科書ではおなじみの詩人です。その谷川俊太郎の詩の中に「春に」があります。この詩は小学校や中学校でも教科書に掲載されたことがあります、また合唱曲としても知られています。この詩を読んで皆さんはどのように受け止められるだろうか少し関心があります。YouTubeにもありましたので、右下のQRコードにて曲を紹介します。

いつかオオゴマダラが舞う学校



【ホウライカガミの棚】

町の緑の募金交付事業で本校プール横の体育倉庫側にオオゴマダラの食草ホウライカガミを植えていただけたことになり、立派な棚も作っていただきました。実は校長室の裏側にもあるのですが、来校者はなかなか見る機会がなかったとのこと。本校児童にはもちろん、保護者や来校者にも優雅に舞うオオゴマダラの姿を見てもらえたらと思います。



春に【歌詞付】

校長 西島 常德

春に

谷川 俊太郎

この気持ちはなんだろう
この気持ちはなんだろう
目に見えない エネルギーの流れが
大地から あしのうらを伝わって

この気持ちはなんだろう
この気持ちはなんだろう
ぼくの 腹へ 胸へ そうして
のどへ 声にならないさけびとなって
こみあげる この気持ちはなんだろう

枝の先のふくらんだ 新芽が
心をつつく
よろこびだ しかしかなしみでもある
いらだちだ しかもやすらぎがある
あこがれだ そしていかりが かくれている
心のダムに せきとめられ
よどみ 渦まき せめぎあい
いま あふれようとする

この気持ちはなんだろう
この気持ちはなんだろう
あの空の あの青に 手をひたしたい
まだ会ったことのない すべての人と
会ってみたい 話してみたい
あしたとあさってが 一度にくるとい
い
ぼくはもどかしい

地平線のかたへと 歩きつづけたい
そのくせ この草の上で じっとして
いたい

声にならない さけびとなって こみ
あげる
この気持ちはなんだろう



行事予定

日	曜	行 事
3	月	P T A朝の登校指導
7	金	漢字能力検定（6年・一般）
8	土	第9回土曜授業 シマ唄・シマゆみた発表会
11	火	（祝）建国記念の日
17	月	P T A朝の登校指導
18	火	新1年生体験入学・入学説明会
21	金	お別れ遠足 6年生を送る会
23	日	（祝）天皇誕生日
24	月	振替休日
28	金	授業参観 学級P T A 専門部会 たんぽぽ、ひまわり学級卒業・進級を祝う会

不審者対応訓練

1月10日（金）に不審者対応訓練を実施しました。前半は不審者が校舎内に侵入した場面を設定し、職員が対応している間に子供たちが避難する訓練でした。子供たちは落ち着いて避難することができていました。後半は下校中に不審者に遭遇した場面を設定し、110番の家に駆け込む訓練でした。子供たちは「いかのおすし」を意識しながら取り組んでいましたが、なかなか大きな声を出すことが難しかったようです。

学校外で遭遇した場合は、保護者や地域の皆さんに助けていただくこととなります。今後とも地域での子供たちの見守りをよろしくお願いいたします。



鹿児島学力・学習状況調査



1月14日（火）15日（水）に、「鹿児島学力・学習状況調査」を実施しました。今年度はC B T方式（タブレットP C上で解答する方式）となり、戸惑う子供もいるのではと心配しましたが、子供たちはプレ調査の経験を生かし、落ち着いて調査に臨んでいました。

これからC B T方式で行われる調査が増えてくると予想されます。教科の学力はもちろんのこと、タイピングスキルも身に付けさせていく必要性を感じました。今後、家庭学習でタブレットP Cを持ち帰らせることも増やしていきながら子供たちのスキル向上を図っていきたいと思います。

パワーアップ研修 (田中教諭来校)



1月16日(木)には、喜界中学校の田中教諭がパワーアップ研修の他校種参観で本校にいらっしゃいました。終日、6年生の様子を参観してもらい、子供たちと交流を深めていました。また、理科の学習では、実験の補助もしていただき、専門性を発揮してくださいました。6年生にとっては、4月の入学時に知っている先生がいてくださることは、とても心強いと思います。田中先生、ありがとうございました。

やる気塾 (火起こし体験)

1月18日(土)は、今年度最後の「やる気塾」でした。内容は「火起こし体験」でした。昨年度は中止になってしまい残念でしたが、今年は天気にも恵まれ、参加した子供たちも大喜びでした。とはいえ、なかなか火種を作るのが難しく、悪戦苦闘する子供たちでした。友達と協力しながら1時間ほどかけてやっと火が付いた時はとてもうれしそうな表情を見せてくれました。自分たちで起こした火でマシュマロやウィンナーを焼いて、おいしそうに食べていました。

普段できない体験をさせていただいた埋蔵文化財センターのみなさん、ありがとうございました。

来年度もたくさんの子供たちに「やる気塾」に参加してほしいと思います。



シマ唄練習中

2月8日(土)の「シマ唄・シマゆみた発表会」に向けて3・4年生が猛練習中です。今年度発表するのは「いきゅんにゃかな」です。

毎日、朝の会で練習してきたおかげで三味線もとても上手になっています。

本番は喜界中学校の広い体育館なので、緊張するかもしれませんが、自信をもって発表してほしいと思います。保護者の皆さんや地域の皆さんも、ぜひ子供たちの発表を見に行ってください。



ふれあい給食

1月20日(月)～24日(金)は「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」でした。この期間中、給食に関する学習や縦割り班で給食を食べる「ふれあい給食」を実施しました。しりとりやクイズをしながら、楽しい給食時間を過ごしていました。



戦争体験講話



1月22日(水)には、坂嶺集落の喜久秀人氏を講師にお招きして6年生を対象に「戦争体験講話」していただきました。戦時中の体験談や暮らしの様子を子供たちに伝えてくださいました。子供たちは教科書では学ぶことのできない戦時中の厳しい状況を真剣な表情で聞いていました。喜久先生のように戦時中の体験談を語ることができる方は少なくなってきました。今回の貴重な講話を聞きながら改めて「平和の大切さ」を考えさせられました。

喜久先生、ありがとうございました。

喜界中学校入学説明会

1月24日(金)には、喜界中学校の入学説明会がありました。説明会に参加した6年生は緊張した面持ちで、中学校生活のきまりや行事などの説明を聞いていました。

卒業まで残り2か月です。6年間の学習のまとめと併せて中学校進学準備を進めていきます。



